

2012年 第3問

3 空間内に4点  $O, A, B, C$  があり, 次の条件を満たすものとする.

$$OA = 1, OB = 1, OC = 2, \angle AOB = \frac{\pi}{2}, \angle BOC = \frac{\pi}{3}, \angle COA = \frac{\pi}{4}$$

また,  $\vec{OA} = \vec{a}, \vec{OB} = \vec{b}, \vec{OC} = \vec{c}$  とし,  $P$  は平面  $OAB$  上の点で  $\vec{OP} = x\vec{a} + y\vec{b}$  と表されているとする. 点  $P$  が  $|\vec{OP}| = 1$  を満たして動くとき, 以下の問いに答えよ.

- (1) 点  $C$  から平面  $OAB$  に下ろした垂線と平面  $OAB$  の交点を  $Q$  とする. したがって,  $CQ \perp OA, CQ \perp OB$  である.  $\vec{OQ} = u\vec{a} + v\vec{b}$  と表したとき,  $u, v$  を求めよ.
- (2) (i) 内積  $\vec{OP} \cdot \vec{OC}$  の最大値と最小値を求めよ. また, 最大値をとるときの  $x, y$  の値, 最小値をとるときの  $x, y$  の値をそれぞれ求めよ.  
 (ii)  $\vec{OP}$  と  $\vec{OC}$  のなす角  $\theta$  がとりうる値の範囲を求めよ. ただし,  $0 \leq \theta \leq \pi$  とする.
- (3) 内積  $\vec{OP} \cdot \vec{OC}$  が最大値, 最小値をとるときの点  $P$  をそれぞれ  $P_1, P_2$  とおく. 点  $P_1, P_2$  はいずれも直線  $OQ$  上にあることを示せ. ただし,  $Q$  は (1) で定めた点とする.